



第9回 シンポジウム
スポーツツーリズム
 ～ツーリズムで新しいビジネスと豊かな日本～



本年4月、「より豊かなニッポン観光の創造」と「スポーツとツーリズムの更なる融合によるビジネスの創出」を目標として、日本スポーツツーリズム振興機構が発足しました。
 スポーツと観光は、健康・地域活性化のエースです。日本スポーツツーリズム推進機構と連携してシンポジウムを開催します。皆で盛り上げ、健康で豊かな日本を実現しましょう。

シンポジウム概要

日 時	平成24年9月10日(月)	【演題】 『スポーツで人を動かす仕組みづくり： （一社）日本スポーツツーリズム推進機構(JSTA)の挑戦』 講師 原田 宗彦 氏 早稲田大学スポーツ科学学術院 教授
	14:00～14:10 開会 / 挨拶	
	14:10～15:00 基調講演	
場 所	15:10～16:30 パネルディスカッション	【テーマ】 スポーツとツーリズムの融合を目指して！ ■コーディネーター 丁野 朗 氏（社）日本観光振興協会 常務理事・総合研究所長 ■パネリスト 飯坂尚登 氏（秋田県観光文化スポーツ部 スポーツ振興監） 金子忠彦 氏（公財）横浜市体育協会スポーツ事業部長、 第4回地域・スポーツ振興賞優秀賞受賞者 トリアスロン世界選手権シリーズ横浜大会組織委員会 坪田知広 氏（前 観光庁スポーツ観光推進室長）
	弘済会館 4階会議室 菊	
	東京都千代田区麹町5-1 TEL：03-5276-0333（アクセスは次ページ）	
定 員	100名(注)	
参加費	2,000円	
締 切	平成24年9月6日(木)	

お申込み方法

- お申込み方法：お申込みは下記参加申込書に必要事項をご記入の上、切り取らずに下記事務局までFAXにてご返送下さいませようお願い申し上げます。
- お問い合わせ先：公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会 事務局
TEL：03-5276-0141 FAX：03-5276-0288

FAX：03-5276-0288 公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会 第9回シンポジウム参加申込書

ご所属			
所在地	〒 ー		
ご連絡先	TEL :	FAX :	
参加者名	役職	氏名	
	E-mail:		
	役職	氏名	
	E-mail:		
	役職	氏名	
	E-mail:		

(注)定員となり次第締切とさせていただきます、受付できない場合のみFAXまたはTELにてご連絡申し上げます。

講師のプロフィール



■基調講演, コーディネーター **原田 宗彦** (はらだ むねひこ) / 早稲田大学スポーツ科学学術院 教授
 1954年大阪府生まれ。京都教育大学卒。筑波大学大学院体育研究科修了。ペンシルバニア州立大学健康体育・レクリエーション学部博士課程修了。国立鹿屋体育大学、大阪体育大学を経て2005年より現職。専門はスポーツマネジメント。『スポーツと地域活性化』を主要なテーマに掲げ、2008年のオリンピック大阪招致活動に尽力。一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構(JSTA)会長、日本スポーツマネジメント学会(JASM)会長、日本スポーツ産業学会理事、公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会理事など多数務める。著書に『スポーツ産業論』、『スポーツイベントの経済学』、『スポーツマーケティング』(スポーツビジネス叢書)など多数。



■コーディネーター **丁野 朗** (ちのうの あきら) / (社) 日本観光協会 常務理事・総合研究所長
 1950年高知県生まれ。1973年同志社大学卒業後、マーケティング及び環境政策のシンクタンクを経て1989年(財)余暇開発センターに入所。ハッピーマンデー制度の創設やサマータイム制度などの提唱と実現化事業の推進をはじめ、産業遺産活用・産業観光などの地域活性化事業、『レジャー白書』の編集・発行等に携わる。2002年(財)社会経済生産性本部に移籍。2008年から現職。(財)日本生産性本部「観光地域経営フォーラム」コーディネーター、法政大学キャリアデザイン学部・日本大学文理学部講師。経済産業省の「産業遺産活用委員会」等、関係省庁委員として各種政策形成に係わる。また日本商工会議所「観光専門委員会委員」カーナビ推進機構幹事・事務局長等多方面で活躍。



■パネリスト **飯坂 尚登** (いさか なおと) / 秋田県観光文化スポーツ部スポーツ振興課スポーツ振興監
 1958年秋田県生まれ。1981年早稲田大学教育学部卒業後、中学校教諭(神奈川県)、高等学校教諭(秋田県)、秋田県教育庁保健体育課指導主事、同課スポーツ主事歴任の後、2008年文科省スポーツ・青年局競技スポーツ課専門官。2010年秋田県企画振興部スポーツ振興課スポーツ振興監、2012年より現職。他に(公財)日本体育協会国民大会委員会委員、(社)日本トップリーグ連携機構 トップレベルスポーツクラブマネジメント強化プロジェクトアドバイザー等多方面で活躍。



■パネリスト **金子 忠彦** (かねこ ただひこ) / (公財) 横浜市体育協会スポーツ事業局スポーツ事業部長
 1985年旧横浜市スポーツ振興事業団採用。2000年経理係長。2008年横浜市体育協会統合、経理課長。2009年総務部次長総務課長。2011年より現職。2012年世界トライアスロン大会横浜大会実行委員会事務局次長。2012年シーサイドトライアスロン大会実行委員会事務局次長。第32回横浜マラソン実行委員会事務局次長。地元プロスポーツチームの支援を行い、チームの応援はもとより、観戦機会の提供や市民とチーム交流促進などの活動を行う「横浜熱闘倶楽部」を設立・運営し、次代を担う青少年に夢や目標を与え、市民の連帯感の醸成と、地域の活性化、市民スポーツの振興を図る他、横浜マラソンやスポーツ・レクリエーションフェスティバル、加盟51競技団体への連携・支援、市民へのスポーツに参加する機会の提供を行う。



■パネリスト **坪田 知広** (つぼた とむひろ) / 文部科学省文部科学広報官(前 観光庁スポーツ観光推進室長)
 福井市出身。1992年文部省入省。1993年放送大学学園出向。1995年文部省社会教育課法規係長。1996年文部省国際企画課企画調整係長。1998年文部省競技スポーツ課課長補佐(併)ワールドカップ準備室室長補佐(併)プロスポーツ官。1999年警察庁出向、愛知県警察本部少年課長。2001年文化庁芸術文化課課長補佐。2003年文部科学省生涯学習政策局政策課課長補佐。2005年三重県教育委員会次長(学校教育分野担当)。2008年文部科学省科学技術・学術政策局企画官。2009年国土交通省出向、観光庁観光地域振興課地域競争力強化支援室長。2010年観光庁スポーツ観光推進室長。2012年8月より文部科学省文部科学広報官(兼大臣官房総務課広報室長)。

会場のご案内



弘済会館 4階会議室 菊

〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-1

TEL: 03-5276-0333

URL <http://www.kousaikai.or.jp/hall>

【最寄り駅】

- ・ JR (総武線・中央線)
四谷駅・麹町出口 徒歩 5分
- ・ 地下鉄 (丸の内線・南北線) 四谷駅
1番出口 徒歩 5分
- ・ 地下鉄 (有楽町線) 麹町駅
2番出口 徒歩 5分